資料５－７

令和７年４月２４日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

令和７年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【特定非営利活動法人 釜戸町 まちづくり推進協議会】

●申請の概要

事業数	４事業
事業費総額	２，３２０，０００円
交付金限度額	９７３，０００円
交付金申請額 （うち加算額）	１，０８３，０００円 （２２０，０００円）

●添付資料

・交付申請書及び事業計画書　Ｐ１～Ｐ１３
・参考写真　Ｐ１４～Ｐ１７
（令和７年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）

様式第１号（第６条関係）

令和 7年 3月31日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市釜戸町２６７３番地の１
名称：特定非営利活動法人
釜戸町まちづくり推進協議会
代表者氏名：理事長　西戸　利彦

夢づくり地域交付金交付申請書

（　通常事業　・　~~ステップアップ事業~~　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
竜吟の滝ホタルまつり&鑑賞会	カ、シ	110,000
釜戸村誕生150周年イベントの開催	イ、コ、ス	653,000
釜戸町民白書製作事業	ク、コ	200,000
空き家活用推進事業	ケ、コ、サ	120,000
（　　）~~基金積立事業~~		
合計		1,083,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

竜吟の滝ホタルまつり＆観賞会

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・美しい自然が残る釜戸町ですが、その魅力が町内外の方々に周知できていません。

□活動内容
シーズンに入るとホタルが飛び交う竜吟峡を舞台にホタルまつりと観賞会を開催します。ホタルまつりはキッチンカー等を会場に配置し、ホタルの鑑賞と併せて夜の竜吟峡を楽めるイベントとし、その後1週間は自然の環境とともに鑑賞を楽しむ鑑賞会を行います。
明世地区まちづくり推進協議会が取り組むホタル育成事業と時期を重ねて合同イベントとして開催することにより、より広く町内外の方に釜戸町の自然の魅力を伝え、自然保全の意識醸成や地域への誇りを高めていくことを目指します。
あわせて、道中の玉切れしている防犯灯をＬＥＤ灯に交換し、歩行者の安全確保を図ります。

実施期日：【ホタルまつり】令和7年6月14日
【ホタル観賞会】同15～21日

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・ホタルまつり参加者数　200人

４　事業に要する経費（総事業費）

130,000 円

５　交付金申請額

110,000 円
（内、交付金加算額　110000 円　）

６　合同で実施する地区

明世地区

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	チラシ等による広報活動 出店者募集	印刷費	20,000
５月	小学生らを対象にした灯篭製作ＷＳ 防犯灯の交換作業	原材料費 備品費	20,000 90,000
６月	事前準備作業 イベント当日運営		
７月			
８月			
９月			
１０月			
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			130,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金（加算分）	110,000	
自主財源	20,000	
その他（　　）	0	
合　　計	130,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
竜吟峡ホタル観賞会	・灯篭製作ワークショップ ・防犯灯交換作業 ・チラシ等による広報活動 ・事前準備作業 ・イベント当日運営 ・出店者募集	備品費 印刷費 原材料費	90,000 20,000 20,000	
合計			130,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

釜戸村誕生150周年イベントの開催

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題

・明治8年に現在の釜戸町の前身である釜戸村が誕生してから150年が経過しましたが、その歴史を知る人が少なくなっています。

・関係人口の中で最も関係性が深いとされる「町外に住む町出身者」の情報が把握できておらず、まち協の取り組みを案内し、場合によっては協力を得るといったコミュニケーションがとれていません。

・町内商店が減少しており、町の活気が失われつつあります。

□活動内容

現在の釜戸町の基となった釜戸村の誕生150周年を記念した企画を夏まつり及び文化祭時などに行い、釜戸町への理解や愛着を深めるとともに関係人口との交流を深める機会を設けます。具体的には150年の歴史を振り返ることのできる展示や、町在住者や町出身者で現在町外で活躍されている方々によるステージイベント、新たに町内で事業や活動を始めようとされている方々による出店などを夏まつりや文化祭に盛り込み、住民や帰省者をはじめとする関係人口が地域の魅力を再発見できるような内容にすることを考えています。

開催期日：【釜戸町夏まつり】令和7年7月26日
【釜戸町文化祭】　令和7年10月26～27日

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・関連イベント総参加者数　3,000人
※前年度実績＝夏まつり1,400人、文化祭1,200人
・関係人口との連絡手段の獲得（＝公式ＳＮＳフォロワー数の増加）
イベント前後のフォロワー数の差　＋200
・イベントを契機としたまち協事業等への協力件数　5件以上
※寄附、入会、空き家情報の提供、空き家の活用などをイベント後から年度末までで計測

４　事業に要する経費（総事業費）

1,820,000 円

５　交付金申請額

653,000 円

（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	実行委員会の開催 ・全体プログラムの確定 ・出店依頼		
６月	出店者会議の開催 ・出店スペースの確定 チラシ等による広報活動 花火打上に係る申請手続き	 印刷費 手数料等	 25,000 15,000
７月	実行委員会の開催 ・事前準備作業及び当日の動きの確認 ・実行委員への告知依頼 夏まつり事前準備 ・草刈り、会場設営 夏まつり当日運営	報償費 消耗品費 食料費 保険料 手数料等 委託料 補助金等	30,000 250,000 20,000 25,000 5,000 1,000,000 100,000
８月	チラシ等による広報活動 出展者等の選定	印刷費 通信費等 補助金等	50,000 10,000 90,000
９月	展示物等の製作 事前準備作業		
１０月	文化祭当日運営	報償費 消耗品費	100,000 100,000
１１月			
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			1,820,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	653,000	
自主財源	167,000	
その他（花火協賛金）	1,000,000	¥2000*500口
合　　計	1,820,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
夏まつり関連	・実行委員会の開催 ・出店者会議の開催 ・チラシ等による広報活動 ・花火打上に係る申請手続き ・事前準備作業 ・夏まつりの運営 ・花火の打ち上げ	報償費 消耗品費 食料費 印刷費 保険料 手数料等 補助金等 委託料	30,000 250,000 20,000 25,000 25,000 20,000 100,000 1,000,000	 花火打上
文化祭等関連	・企画会議の開催 ・出展者等の選定 ・チラシ等による広報活動 ・展示物等の製作 ・事前準備作業 ・イベント当日運営	報償費 消耗品費 印刷費 通信費等 補助金等	100,000 100,000 50,000 10,000 90,000	
合計			1,820,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

釜戸町民白書製作事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・まち協が行う各種事業と町民の困りごとやニーズとが合致しているか否かを測ることができておらず、まち協が抱える事業の優先度付けや改廃、新設が行いづらい現状です。
・明治8年に現在の釜戸町の前身である釜戸村が誕生してから150年が経過しましたが、誕生から現在までの歴史を把握できる資料がありません。

□活動内容
令和7年現在の町民の感じる課題を可視化し、まちづくり事業の改廃、新設の際の根拠としたり、効果測定に用いるために、アンケートによる町民の意識調査を行い、「釜戸町民白書」を製作します。釜戸村の誕生から150年を迎えた釜戸の現状を記録するデータも併せて掲載します。
白書は900部ほどを年内に製作し、協力者へは無償配布、希望者には販売することを予定しています。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・釜戸町民白書の出版

４　事業に要する経費（総事業費）

240,000 円

５　交付金申請額

200,000 円
（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	編集会議の開催 ・誌面構成の検討 ・アンケート調査内容の確定		
６月	アンケート調査の実施	通信費等	180,000
７月	アンケート調査結果集計作業		
８月	編集会議の開催 ・原稿確認作業		
９月	編集会議の開催 ・原稿確認作業		
１０月			
１１月	白書の出版	印刷費	60,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			240,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	200,000	
自主財源	40,000	
その他（　　）	0	
合　　計	240,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
町民白書製作経費	・編集会議の開催 ・アンケート調査の実施 ・アンケート調査結果集計作 ・白書の出版	印刷費 通信費等	60,000 180,000	
合計			240,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

空き家民泊施設化推進事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

■地域の課題
・地域内に空き家が増え、その活用策が求められています。
・地域内に宿泊可能な施設が減少し、クライミングやクラフトビールを飲みに遠方から来られる来訪者の宿泊の受け皿がありません。
・まち協組織の自主財源づくりに資する事業がなく、市や町からの交付金や補助金頼りの経営が続いています。

□活動内容
これまで不動産関連の実務経験が必要だった住宅宿泊管理業の登録要件が緩和されたことを受け、まち協として住宅宿泊管理業の登録を行い、地域内の民泊施設の住宅宿泊管理業務を請け負うことができる体制を整えます。既存のゲストハウスから業務を請け負うことや、空き家や空き部屋の活用策の一つとして民泊施設化という選択肢を増やすことで、空き家の活用を推進するとともに自主財源の確保を目指します。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・住宅宿泊管理業者登録の完了

４　事業に要する経費（総事業費）

130,000 円

５　交付金申請額

120,000 円
（内、交付金加算額　　0 円　）

６　合同で実施する地区

なし

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月			
６月	講習受講前の自主学習		
７月	住宅宿泊管理業登録実務講習の受講	旅費	40,000
８月	住宅宿泊管理業登録の申請	手数料等	90,000
９月			
１０月			
１１月	住宅宿泊管理業者登録の完了		
１２月	空き家所有者への民泊施設化意向調査 （ヒアリング）		
１月			
２月			
３月			
合計			130,000

８　収支予算

（１）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	120,000	
自主財源	10,000	
その他（　　）	0	
合　　計	130,000	

（２）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
空き家活用事業経費	・講習受講前の自主学習 ・実務講習の受講 ・住宅宿泊管理業登録の申請 ・民泊施設化意向調査	旅費 手数料等	40,000 90,000	講習受講料 登録免許税
合計			130,000	

夢づくり地域交付金事業の様子

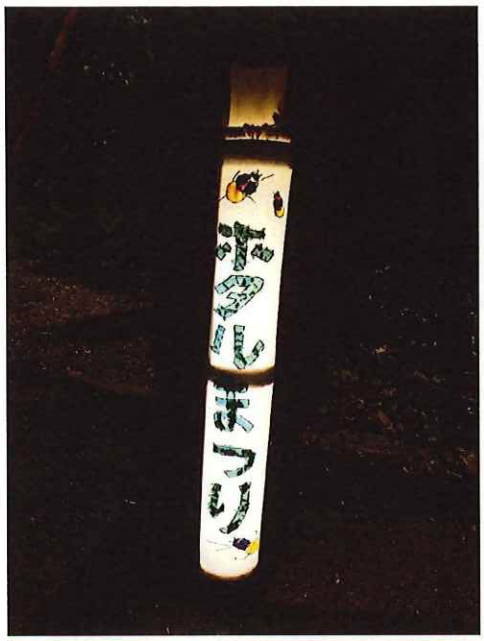
（釜戸地区）

※ 写真は、令和７年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

ホタルまつり

～釜戸楽園さんが作ってくれた灯篭！とても綺麗～!!～

R6.6.15

















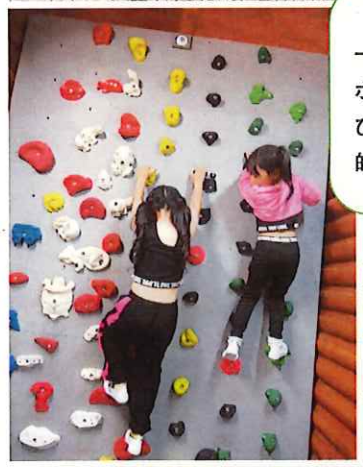












ホタルまつり
一の滝にたくさんの
ホタルが乱舞し、飛
び交うホタルは魅力
的!!!

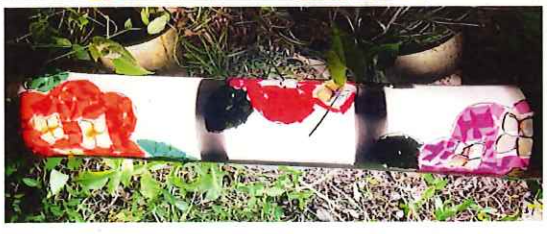
















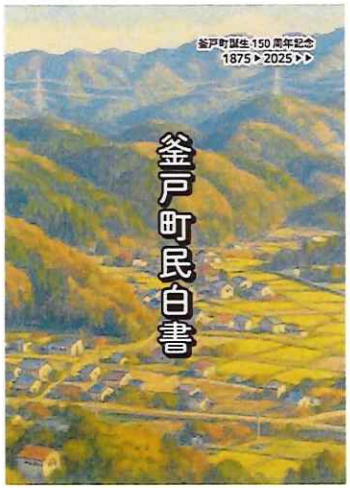




①　釜戸村誕生 150 周年イベントの開催

夏祭り	文化祭
	

②　釜戸町民白書製作事業

町民白書	
釜戸町民白書　成果物イメージ（16～32 ページを想定）  	

③　空き家活用推進事業

空き家民泊	
	